

6 黒部市（3校）

チャレンジ10通信

- ・ 生地小学校
- ・ 荻生小学校
- ・ 若栗小学校

| | | | |
|-------|------------------------|-------|----------|
| 学校名 | 黒部市立生地小学校 | | |
| 担当教諭 | 大上戸 剛司 先生 松田 智恵美 先生 | 担当推進員 | 大矢 慎司 さん |
| 取組み期間 | 令和元年 7 月 25 日～8 月 31 日 | 参加児童数 | 29 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 7 月 5 日（金） 13：55～14：40

○使用教材

パワーポイント資料・IPCC ビデオ 2 本（AR5 警告、警告をした場合/しない場合）

○説明内容など

- ・ビデオ（AR5 警鐘・日本語）鑑賞
- ・地球温暖化はどんなことか？「クイズ形式」
- ・地球の気温はどうなっているのか？
- ・このままだと地球の気温は？
- ・温暖化の原因である二酸化炭素はどこから出ている？
- ・廃棄物の 3 R、食品ロスゼロ、3015 運動
- ・夜の地球を見てみよう（衛星写真）
- ・温暖化による影響（現状）異常気象などを写真で説明
- ・私たちにできることは何だろうか？
- ・「とやま環境チャレンジ 10」について説明（詳細は別時間に先生から説明）
- ・わが家の環境大臣任命式
- ・ビデオ（対策をした場合/しなかった場合）鑑賞

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 9 月 18 日（水） 10：40～11：25

○使用教材

パワーポイント資料

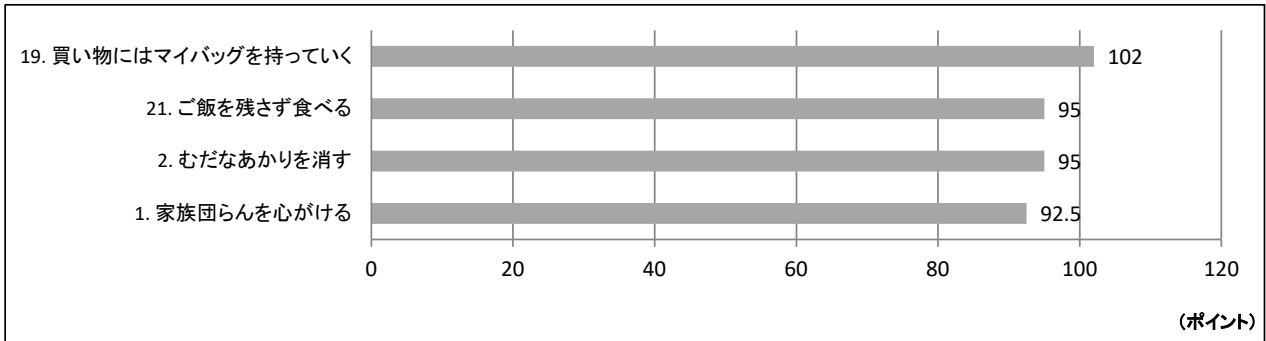
○説明内容など

- ・前期のおさらい
- ・チャレンジ 10 取り組みノート集計結果
- ・環境教育機材を使った実験
- ・質問と今日の振り返り

生地 小学校のみなさんへ

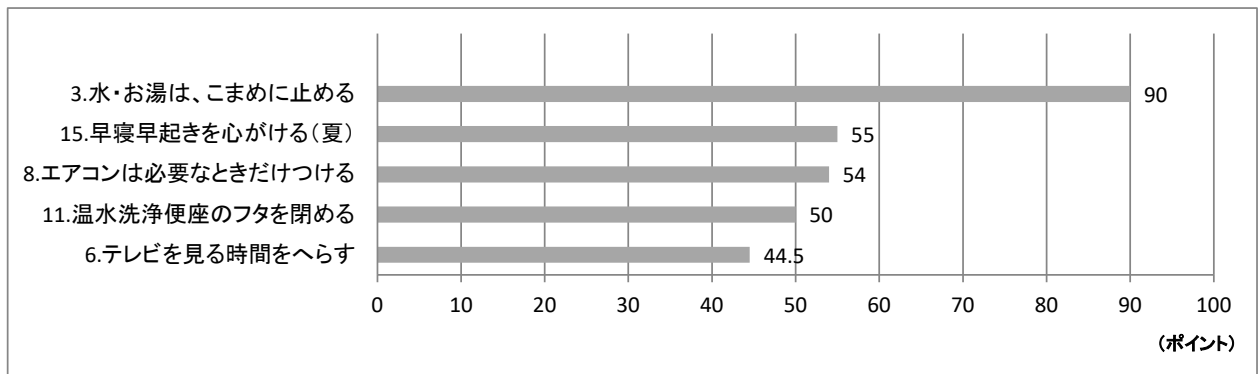
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,022 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 102,213 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 73 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 80,686 円

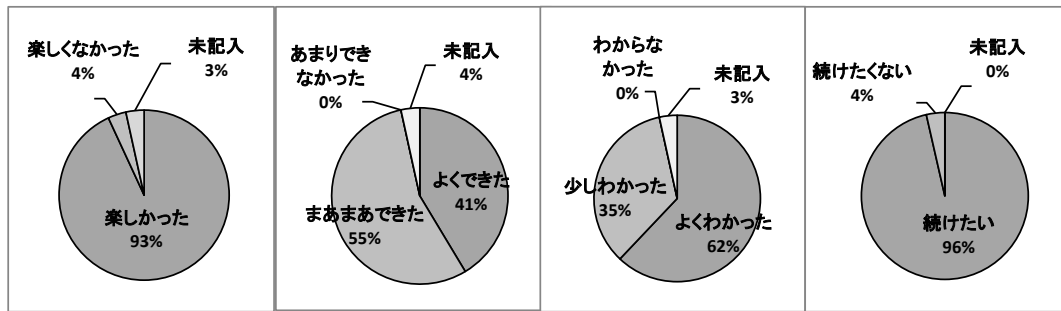
3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・自分から気づいたらすぐとりくんだ。
- ・できなかったら、しっかり声をかけるようにした。
- ・わすれずにファイルを確認してからとりくみました。
- ・家族みんなでむだなあかりを消して、エアコンも一台でいいし家族団らんもできた。 など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

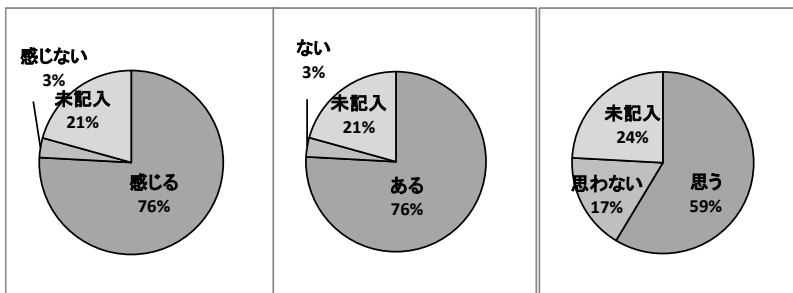


感想やがんばりたいこと

- 環境チャレンジをつづけていきたいです。
- これからもエコ活動をがんばりたい。
- 休まず取り組めたので良かったです。
- この4週間で習慣化できたことは、今後も続けていきたい。
- チャレンジ10をしてみても楽しかったので、これからもつづけていきたいです。
- 目標の家族みんなで協力して活動することができたので良かったです。
- ちょっとしたことで動物、植物、人間の命をすくえるのでこれからもつづけていきます。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありませんか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- マイバッグを利用して、買物のポイントもたまり、取り組んで良かったです。
- 家計の節約になる事など、学べて良かったと思います。
- 資源のむだ使いは、地球にも家計にも負担になることを改めて感じました。
- 家族で声をかけ合いながら楽しく取り組めたので良かったです。子供たちが環境問題について考える良い機会となりました。
- 担当を決めて実施すると各々のやる気が引き出せてとても良かったです。
- 環境問題に関する新聞記事やテレビのニュースを見るようにしました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



| | | | |
|-------|------------------------|-------|---------|
| 学校名 | 黒部市立荻生小学校 | | |
| 担当教諭 | 水島 智征 先生 | 担当推進員 | 根塚 潔 さん |
| 取組み期間 | 令和元年 7 月 2 9 日～9 月 1 日 | 参加児童数 | 25 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 7 月 5 日（金）13：15～14：00

○使用教材

- ・自作パワーポイント資料
- ・IPCC ビデオ（対策をした場合・しない場合）及び資料

○説明内容など

- ・地球温暖化とはどんなことか？「クイズ形式」
- ・地球の気温はどうなっているのか？（世界・日本・富山）
- ・このままだと地球の気温はどうなる
- ・2100 年までの気温変化の予測（対策をした場合、しない場合）
- ・温暖化の原因である二酸化炭素はどこから出ている？
- ・温暖化による影響（現状）※写真を使って説明
- ・温暖化に対してどんなことができるのか、みんなで考えてみよう。
- ・「とやま環境チャレンジ 10」について進め方の説明
- ・「わが家の環境大臣」任命式
- ・その他

①海洋汚染（マイクロプラスチック）の紹介 ②食品ロス状況の紹介

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 11 月 7 日（木）14：00～14：45

○使用教材

自作パワーポイント・教材（手回し発電機・くるまがた LED 電球比較器・微風風力発電機・ねこ田係長）

○説明内容など

- ・前期授業のおさらい
- ・地球温暖化とは？
- ・100 年後に対策しない場合気温は何度上昇する？
- ・地球温暖化はどんなガスが原因か？
- ・海洋汚染問題
- ・チャレンジ 10 取り組み集計結果
- ・環境教材を使った実験



・実験を通して生徒達が自分で手回し発電機を回し、電力を作る実験をした。また、風力発電機など発電方法の違いも学んだ。

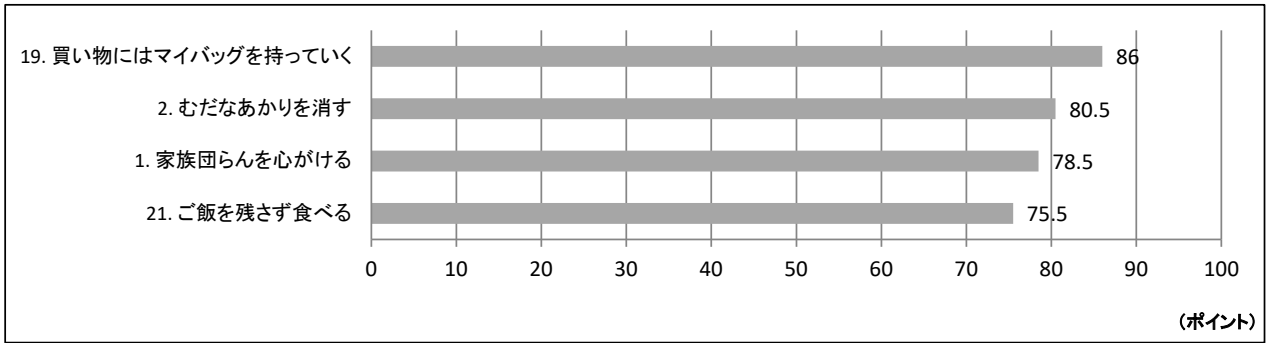
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

日々の生活の中で継続的にできることに心がけて行動し、地球温暖化防止活動に努めましょう。また、共通の話題として省エネ、食品ロス、マイバッグ持参などについて、家族で話し合う機会を増やし、地球温暖化に対する意識を高めましょう。

荻生 小学校のみなさんへ

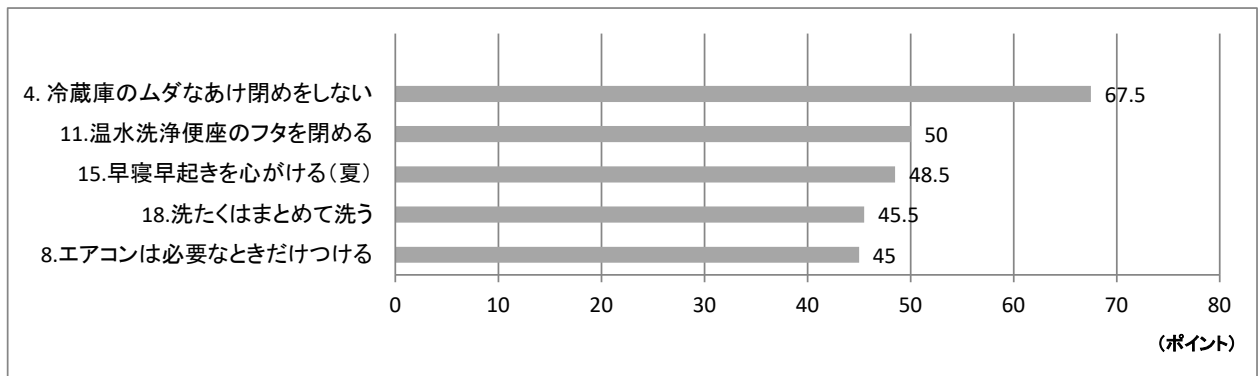
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 839 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 83,911 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 60 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

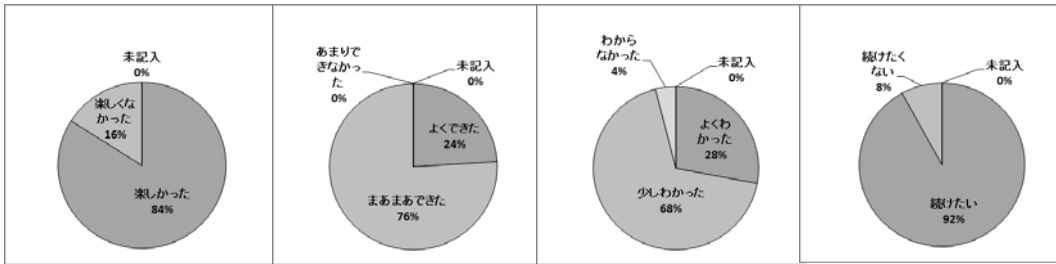
約 74,130 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

| 工夫したこと | 独自のとりくみ |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○工夫したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> クーラーを必要最小限に使った。 むだな明かりを消した。 テレビの時間をへらした。 冷蔵庫を開けっ放しにしない。 <p style="text-align: right;">など</p> | <p>○独自のとりくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 植物を育てる。 <p style="text-align: right;">など</p> |

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ③地球温暖化は、どのような ④これからも地球温暖化を止
 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題わかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
 すか？

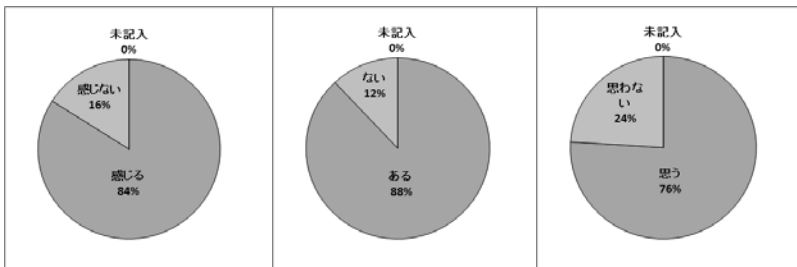


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化を止めるために家族や友人と協力して頑張りたいです。
- 電気代を減らしたいです。
- 温暖化のことをもっと知りたいです。
- ご飯は残さず食べます。
- 食材がむだにならないよう料理したいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがあまりすか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 無理なく続けられる取り組みを選びました。
- 家族みんなが意識しながら生活し、忘れた時は声を掛け合い、意識して取り組むことの大切さがわかりました。
- これからも、地球温暖化について調べたり、エコ活動をしなが、生活していきたいです。
- 家計の節約にもなることなので、これからも家族で協力して続けていきたいです。
- 買い物袋を忘れがちなので、車に常備するようにしました。
- 2030年には温暖化が進み気温が上がると聞き、防止活動の必要性を感じました。
- この取り組みを継続し、こどもたちの未来が良い環境になればよいと思います。
- 使わない電気製品はコンセントを抜く！と日常生活で説明するようにしていました。
- 環境大臣が頑張っていて取り組んでいました。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

| | | | |
|-------|---------------------|-------|----------|
| 学校名 | 黒部市立若栗小学校 | | |
| 担当教諭 | 清水 立 先生 廣島 芳恵 先生 | 担当推進員 | 前川 義文 さん |
| 取組み期間 | 令和元年 7 月 25～9 月 1 日 | 参加児童数 | 17 人 |

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 7 月 5 日（金） 13：30～14：15

○使用教材

自作の資料（パワーポイント）

○説明内容など

- ・ 温暖化すると何度上昇するか？（氷河期の時の平均気温は？）
- ・ 温暖化の仕組み
- ・ 今と昔の生活様式の違いから、地球-起源のCO₂が増えていることを認識
- ・ 温暖化が自然や人間などに及ぼす影響の大きさを解説
- ・ 富山県の状況
- ・ 自分たちでできる地球温暖化対策について
- ・ 食品ロスについて
- ・ チャレンジ10参加について

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 11 月 29 日（金） 9：35～10：20

○使用教材

パワーポイント資料

○説明内容など

- ・ チャレンジの結果について
- ・ 温暖化野仕組み、原因とその影響等
- ・ 地球温暖化を抑えるための方法
- ・ レジ袋の使用量、廃棄食量
- ・ ゴミ処理量、リサイクルについて
- ・ 黒部市の廃棄物量、資源物の行方
- ・ 私たちにできること 等

【環境チャレンジ教室の様子】



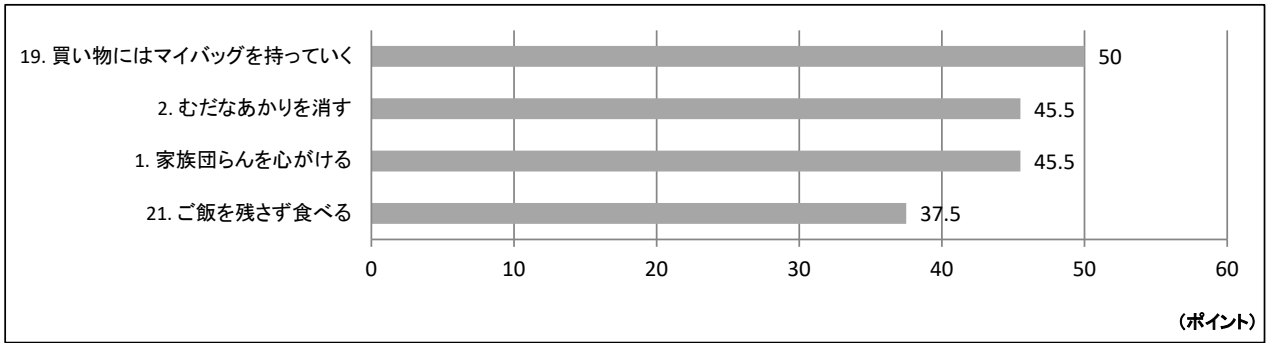
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

未来の地球のために取組を続けてください。

若栗 小学校のみなさんへ

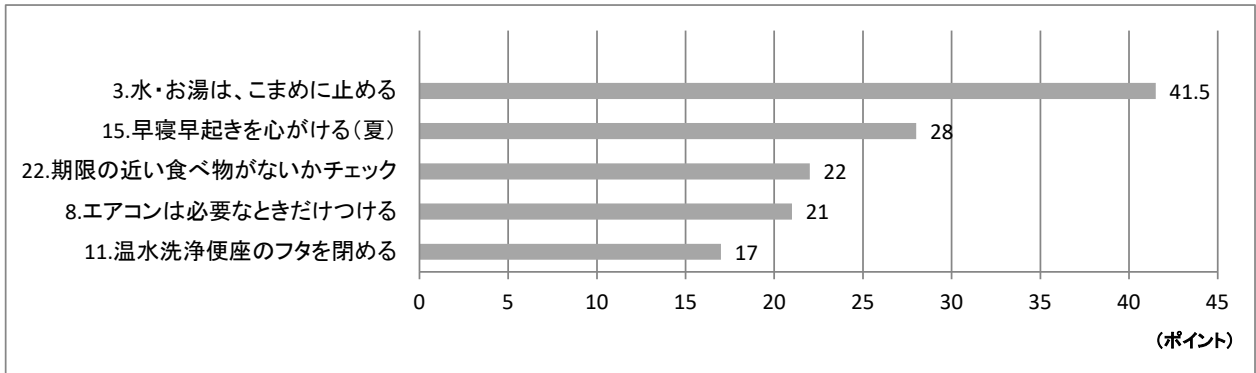
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 521 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 52,088 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 37 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 51,230 円

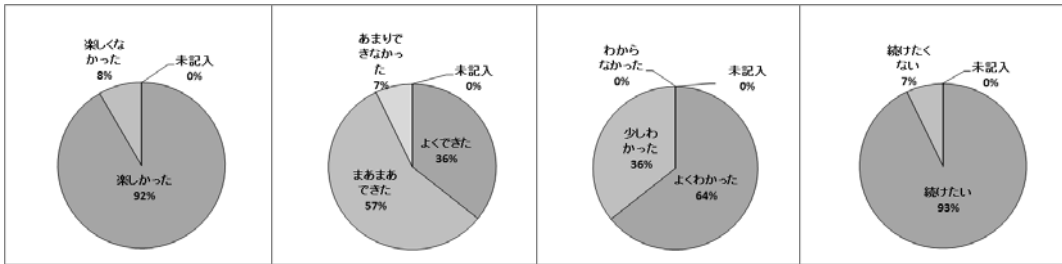
3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・ むだな明かりを消す。
 - ・ チャレンジ10の取り組みをいつも確認しました。
 - ・ エアコンの時間を短くした。
 - ・ 水の無駄遣いをしない。
 - ・ 忘れている人に声をかけました。
 - ・ お湯をこまめに止めて節水した。
- など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

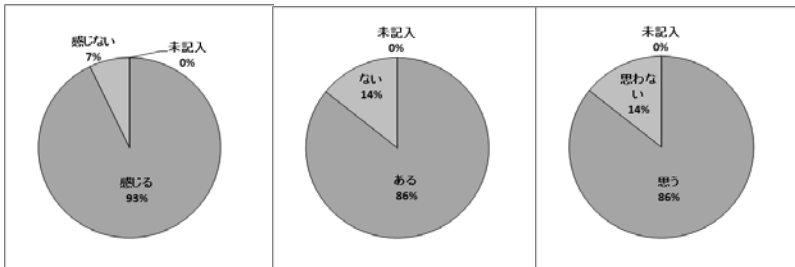


感想やがんばりたいこと

- 温暖化の影響で絶滅してしまう動物のことを知りたいです。
- これからも、電気を消したり、水を出しっぱなしにしたりしません。
- チャレンジ10でやっていないこともやりたいです。
- もっと温暖化のことを知りたいです。
- 地球温暖化防止を続けたいです。
- 地球温暖化のことをもっと勉強したいです。
- テレビをつける時間をへらす。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありませんか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- エアコンの温度など気にするようになりました。
- 健康に繋がることも多かったので良かったです。
- 子どもだけでなく、親の意識向上にも繋がったので良い取り組みでした。
- むだな明かりはこまめに消していこうと思います。
- 子どもにも意識してもらうことは良いことだと思います。
- 地球温暖化を防ぐ取り組みはみんなで取り組んで行けたらよいと思います。
- 少しずつ意識することで、いろんなチャレンジができると思います。家族で楽しみながら工夫した生活をしたいです。
- 子どもたちに良い環境を残してあげたいので、親も積極的に取り組んでいきたいです。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！